

技術資料：【住宅・住戸の省エネルギー性能の判定プログラム】
入力要領について【LWZ-270, LWZ-270PLUS】

1. 目的

題記 web サイトにおける、【換気】項目の入力について、入力要領を示すものである。
(文書発行日時点での URL: <http://house.app.lowenergy.jp/>)

尚、本サイトは予告無くアップデートされるため、本資料に記載されている内容は、文書発行日時点での最新状態に基づくものとする。

2. 適用

第一種顕熱型 熱交換換気システム LWZ-270, LWZ-270PLUS

3. 入力要領

基本情報 外皮 暖房 冷房 換気 熱交換 給湯 太陽熱 照明 太陽光

換気設備の方式について

換気設備の方式の選択

- ダクト式第一種換気設備**
- ダクト式第二種またはダクト式第三種換気設備
- 壁付け式第一種換気設備
- 壁付け式第二種換気設備または壁付け式第三種換気設備

ダクト式換気設備を設置する場合

省エネルギー対策の有無および種類

- 特に省エネルギー対策をしていない
- 採用した省エネルギー手法を選択する**
- 比消費電力を入力することにより省エネルギー効果を評価する

採用する省エネルギー手法

- 径の太いダクトを使用する
- 径の太いダクトを使用し、かつDCモーターを採用する**

換気回数

換気回数

- 0.5回/h**
- 0.7回/h
- 0.0回/h

有効換気量率

第一種換気設備の場合における有効換気量率

0.95
(小数点以下2桁)

ダクト式換気設備を設置する場合

省エネルギー対策の有無および種類

- 特に省エネルギー対策をしていない
- 採用した省エネルギー手法を選択する
- 比消費電力を入力することにより省エネルギー効果を評価する

(適宜入力) W/(m²h)
(小数点以下2桁)

ここでは、
[採用した省エネルギー手法を選択する] もしくは
[比消費電力を入力することにより省エネルギー効果を評価する]
のどちらかを選択ください。但し、[採用した～]は、内径 75mm 以上のダクトを使用していることが前提となります。

[採用した～] の場合は、[径の太いダクトを使用し、かつ DC モーターを採用する] を選択ください。
[比消費電力を～] の場合、比消費電力の値は、以下のどちらかを選択して入力してください。
①算出したダクト圧損値より、風量特性 (p-q 曲線) グラフ中にある比消費電力値を参照して入力
② **[0.22]** を入力 (標準抵抗構成の際の 200m³/h 風量時の比消費電力)

(続き)

基本情報	外皮	暖房	冷房	換気	熱交換	給湯	太陽熱	照明	太陽光
------	----	----	----	----	-----	----	-----	----	-----

熱交換型換気設備の採用

熱交換型換気の採用の有無 [?](#)

採用しない
 採用する

温度交換効率

温度交換効率 [?](#)

%
(整数)

給気と排気の比率による温度交換効率の補正係数 [?](#)

-
(小数点以下2桁)

排気過多時における住宅外皮経由の漏気による温度交換効率の補正係数 [?](#)

-
(小数点以下2桁)

以上